

外科学の未来を拓く

FS-01 外科学の未来を拓く 1「AI が拓く未来の医療」

4 月 14 日 (木) 15:10~17:10 第 1 会場 (熊本城ホール 4F メインホール)

司会: 公益財団法人がん研究会在がんプレジジョン医療研究センター 中村 祐輔
大阪大学消化器外科 土岐祐一郎

FS-01-1 知識を紡ぐ医療 AI 理化学研究所革新知能統合研究センター病理情報学チーム 山本陽一郎

FS-01-2 実臨床応用を目的とした医療 AI 研究開発

国立がん研究センター研究所医療 AI 研究開発分野 浜本 隆二

FS-01-3 上部内視鏡診療における AI の活用について

武蔵浦和メディカルセンターただとみひろ胃腸科肛門科 多田 智裕

FS-01-4 画像診断における AI 活用

千葉大学フロンティア医工学センター,

東京大学医学部附属病院コンピュータ画像診断学/予防医学講座 野村 行弘

FS-01-5 AI が拓くこれからの手術支援システム~腹腔鏡下胆嚢摘出術におけるランド

マーク教示システム~

大分大学消化器・小児外科 遠藤 裕一

FS-01-6 AI 導入がもたらす外科医療の超近未来

大阪大学消化器外科 三吉 範克

FS-02 外科学の未来を拓く 2「未来を担う研究者からの発信」

4 月 14 日 (木) 13:10~15:10 第 6 会場 (熊本城ホール 3F 会議室 A2)

司会: 近畿大学呼吸器外科部門 光富 徹哉

千葉大学先端応用外科 松原 久裕

特別発言: 福島県立医科大学 竹之下誠一

FS-02-1 システム医学の実現に向けて~睡眠科学を例に~

東京大学大学院医学系研究科 上田 泰己

FS-02-2 免疫ゲノム解析が明らかにした腫瘍微小環境の免疫抑制機構

国立がん研究センター研究所腫瘍免疫研究分野 西川 博嘉

FS-02-3 腸内環境に基づく層別化医療がもたらす未来

慶應義塾大学先端生命科学研究所 福田 真嗣

FS-02-4 ヒト臓器の人為的構成ーオルガノイドの可能性

東京医科歯科大学統合研究機構 武部 貴則

FS-03 外科学の未来を拓く 3「世界で活躍する外科医からのメッセージ」

4 月 14 日 (木) 15:10~17:10 第 6 会場 (熊本城ホール 3F 会議室 A2)

司会: がん研有明病院病院長 佐野 武

東京慈恵会医科大学外科 大木 隆生

FS-03-1 米国心臓外科医への道のり

Div of Thoracic and Cardiac Surgery, Brigham and Women's Hosp, USA 金子 剛士

FS-03-2 未来を切り拓く: アメリカ移植外科医の独り言

Dept of General Surgery, Digestive Disease Institute,

Cleveland Clinic, USA 橋元 宏治

FS-03-3 がん研から MD Anderson へ: なぜ渡米が必要だったのか?

Dept of Colon and Rectal Surgery, The Univ of Texas

MD Anderson Cancer Center, USA 小西 毅

FS-03-4 カナダでの外科臨床研修への道のり

Div of Thoracic Surgery, Toronto General Hosp, Univ Health Network,

Univ of Toronto, Canada 安福 和弘

FS-03-5 多様性と創造性、そして革新—アメリカの移植医療の現場から

Div of Abdominal Organ Transplant Columbia Univ,

College of Physicians and Surgeons, USA 加藤 友朗

FS-03-6 アフリカ医療支援の 16 年の軌跡と今後の事業構想

NPO 法人ロシナンテス 川原 尚行

FS-04 外科学の未来を拓く 4 「ロボット手術と遠隔医療の未来」

4 月 15 日 (金) 8:00~10:00 第 1 会場 (熊本城ホール 4F メインホール)

司会: 藤田医科大学先端ロボット・内視鏡手術学講座 宇山 一朗

北海道大学消化器外科 II 平野 聡

特別発言: 北九州古賀病院 橋爪 誠

FS-04-1 Imaging, robotics and artificial intelligence: The next steps in minimally

invasive surgery Research Institute against Cancer of the Digestive System (IRCAD),

France Jacques Marescaux

FS-04-2 Lighting the way with data

インテュイティブサージカル合同会社 金田 浩之

FS-04-3 Unlocking the power of surgical video

コヴィディエンジャパン株式会社 Rachel Ann Coxon

FS-04-4 Future of surgery

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 Withers Douglas

FS-04-5 国産初手術支援ロボットの概要と未来医療への展望

株式会社メディカロイド 宗藤 康治

FS-04-6 日本製ロボット手術支援システムを用いた遠隔操作実証実験による通信遅延の

検討

九州大学消化器・総合外科 沖 英次

FS-05 外科学の未来を拓く 5 「ムーンショットが拓く 2050 年の医療とは？」

4 月 15 日 (金) 15:30~17:30 第 1 会場 (熊本城ホール 4F メインホール)

司会: 北里大学北里研究所病院 渡邊 昌彦

東海大学医学部長 森 正樹

FS-05-1 力覚提示可能な空気圧駆動手術支援ロボット

東京工業大学 只野耕太郎

FS-05-2 侵襲 Brain-Computer Interface による身体の制約からの解放

大阪大学高等共創研究院 柳澤 琢史

FS-05-3 睡眠覚醒の謎に挑む～原理の追求から社会実装まで～

筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 柳沢 正史

FS-05-4 炎症誘発細胞除去による 100 歳を目指した健康寿命延伸医療の実現

東京大学医科学研究所癌防御シグナル分野 中西 真

FS-05-5 宇宙世紀に向けて～宇宙での医療の現状と展望～

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙飛行士 金井 宣茂

FS-06 外科学の未来を拓く 6「ゲノム医療は未来の外科医療をどう変えるか？」

4月15日（金）8：00～10：00 第6会場（熊本城ホール 3F 会議室 A2）

司会：公益財団法人がん研究会がん研究所所長 野田 哲生
九州大学病院別府病院 三森 功士
特別発言：JR 札幌病院顧問 平田 公一

FS-06-1 Molecular signature of organ preservation

Univ of Texas M.D. Anderson Cancer Center, USA Jaffer A. Ajani

FS-06-2 How will and/or can genomic medicine change the future of surgical treatments.
Colon cancer as an example

J Terrence Lanni Professor of Cancer Research/
USC Norris Comprehensive Cancer Center, Los Angeles, USA Heinz-Josef Lenz

FS-06-3 (Epi) Genomic mechanisms of gastric cancer - Opportunities for translational
insights and precision oncology

Duke-NUS Medical School, Singapore Patrick Tan

FS-06-4 Non-coding RNA によるがんの革新的診断と創薬

東京医科大学 落谷 孝広

FS-06-5 結腸癌術後微小残存病変モニタリングによる術後補助薬物療法の最適化への挑
戦

国立がん研究センター東病院消化管内科 吉野 孝之

FS-06-6 がんゲノム医療の現状と未来

国立がん研究センター 関野 博行

FS-07 外科学の未来を拓く 7「未来を拓く手術手技の伝承-1(心臓・血管・呼吸器・小児・乳腺内分泌分野)」

4月15日（金）13：30～15：30 第6会場（熊本城ホール 3F 会議室 A2）

司会：慶應義塾大学外科（心臓血管） 志水 秀行
千葉大学呼吸器外科 吉野 一郎

FS-07-1 呼吸器外科手術の技術伝承

京都大学呼吸器外科 伊達 洋至

FS-07-2 化学放射線療法後のロボット支援下サルベージ肺葉切除

順天堂大学呼吸器外科 鈴木 健司

FS-07-3 乳房温存オンコプラスチックサージャリー

三重大学乳腺外科 小川 朋子

FS-07-4 心臓血管外科における技術の伝承と新たな可能性

熊本大学心臓血管外科 福井 寿啓

FS-07-5 末梢動脈バイパス手術—手術手技の伝承—

旭川医科大学外科学講座血管呼吸腫瘍病態外科学分野 東 信良

FS-07-6 未来を拓く手術手技の伝承とは—小児外科

順天堂大学小児外科 山高 篤行

FS-08 外科学の未来を拓く 8「臓器再生・置換の未来」

4月15日（金）15：30～17：30 第6会場（熊本城ホール 3F 会議室 A2）

司会： 大阪大学心臓血管外科 澤 芳樹
徳島大学消化器・移植外科 島田 光生
特別発言：滋賀医科大学学長室 上本 伸二

FS-08-1 iPS細胞を用いた関節軟骨再生治療法の開発

大阪大学大学院医学系研究科生化学・分子生物学 妻木 範行

FS-08-2 異種個体内での移植臓器作出

Stanford Univ, USA 中内 啓光

FS-08-3 ティッシュエンジニアリングによる血管導入三次元組織の再生

東京女子医科大学先端生命医学研究所 関根 秀一

FS-08-4 臓器再生を目指したバイオ 3D プリンタの開発とその応用について

佐賀大学医学部附属再生医学研究センター 中山 功一

FS-08-5 臓器再生を切り拓く技術：臓器鋳型を用いた再生グラフト開発の進捗と展望

慶應義塾大学外科（一般・消化器） 八木 洋

FS-09 外科学の未来を拓く 9「未来を拓く手術手技の伝承-2（消化器分野）」

4月16日（土）10：00～12：00 第1会場（熊本城ホール 4F メインホール）

司会： 大分大学 北野 正剛

国立国際医療研究センター 國土 典宏

FS-09-1 局所進行食道癌に対する胸腔鏡下食道切除術

がん研有明病院消化器センター消化器外科 渡邊 雅之

FS-09-2 腹腔鏡下胃癌手術の最前線—ロボット支援手術～大動脈周囲郭清まで

名古屋市立大学消化器外科 瀧口 修司

FS-09-3 局所進行直腸癌に対するロボット手術

東京医科歯科大学消化管外科学分野 絹笠 祐介

FS-09-4 肝臓外科の「極意」とその継承

東京大学肝胆膵・人工臓器移植外科 長谷川 潔

FS-09-5 肝門部胆管癌に対する外科切除：1000 例超の経験を未来につなぐ

名古屋大学腫瘍外科 江畑 智希

FS-09-6 「伝承すべきこと」と「すべきでないこと」

富山大学消化器・腫瘍・総合外科 藤井 努

FS-10 外科学の未来を拓く 10「未来へ向けた外科教室の創造」

4月16日（土）13：20～15：20 第1会場（熊本城ホール 4F メインホール）

司会： 福岡市民病院 桑野 博行

宇都宮記念病院 山本 雅一

FS-10-1 外科教室のあるべき姿—新しい価値の創造と人材育成

岡山大学呼吸器外科 豊岡 伸一

FS-10-2 小児外科学の未来を拓く考える外科医の育成と教室形成

鹿児島大学小児外科 家入 里志

FS-10-3 心臓血管外科医育成の観点から見る教室運営

九州大学大学院医学研究院循環器外科 塩瀬 明

FS-10-4 Society 5.0 時代における外科教育改革—男女共同参画による AI/ICT による

tele-medicine の活用

札幌医科大学消化器・総合、乳腺・内分泌外科 竹政伊知朗

FS-10-5 東北地方における外科医育成に果たす教室の役割

東北大学総合外科 亀井 尚

FS-10-6 外科医の魅力・誇りが若手医師に伝わる外科教室をめざして

大阪大学消化器外科 江口 英利

FS-11 外科学の未来を拓く 11「未来へ羽ばたく Under40 の外科医たち」

4月16日（土）15：20～17：20 第1会場（熊本城ホール 4F メインホール）

司会：名古屋大学心臓外科 碓水 章彦

慶應義塾大学外科学 北川 雄光

特別発言：浜松医科大学 今野 弘之

FS-11-1 Physician scientist を志して～新しい外科の地平線を切り拓くために～

愛知県がんセンター研究所分子診断 TR 分野 森 治樹

FS-11-2 これからの医学研究における医工連携の重要性と外科医が果たすべき役割

浜松医科大学外科学第二講座 羽田 綾馬

FS-11-3	乳腺外科医として、これからの展望 “Conquer Breast Cancer”	がん研有明病院乳腺センター外科	井上 有香
FS-11-4	日米の外科トレーニング双方のメリットを取り入れた移植のエキスパートになるために	柏厚生総合病院外科	小花 彩人
FS-11-5	米国での移植外科クリニカルフェローを経験して	東北大学病院総合外科	松村 宗幸
FS-11-6	日米医療を融合した小児・成人肥満トータルケア構想を実現する—世界一の肥満診療を目指して—	聖路加国際病院小児外科	矢田 圭吾
FS-11-7	海外から日本の外科学の未来に関わる：米国で Under 40 外科医として働く立場から	Westchester Medical Center, New York Medical College, USA	大平 卓
FS-11-8	若手外科医による地方外科医療の活性化への挑戦	香川大学消化器外科	近藤 彰宏